



明野ふくろう便



明野中央病院広報誌

vol.3

日本医療機能評価機構 認定病院

2007年の年頭にあたり、謹んでご挨拶申し上げます。昨年中は多くの方々当院をご利用いただき、心よりお礼申し上げます。

振り返れば、院外処方の開始、患者様駐車場の拡充、訪問看護ステーションの開設、マルチスライスクットの導入と慌しい一年でしたが、無事乗り切ることができました。

政治の世界では、5年続いた小泉首相勇退と安倍新内閣誕生の年でありましたが、飲酒運転、学校でのいじめ問題等、今まで黙認されていた事が大問題となりました。高校の必修科目未履修問題も含め、これまでうまくこまかされていた(?)裏の世界が表に出てしまい、本音と建前のギャップが大騒ぎになった年でした。また、いわゆる勝ち組と負け組の差が明確になり、「格差社会」という言葉が汎用されました。

年頭のごあいさつ



院長 木下 昭生

政府は今後も、高齢者の増加に伴う1兆円の社会保障費の自然増に対し毎年2200億円の削減を行うことを明言しています。聖域なき構造改革という建前と弱者いじめ



昨年4月の診療報酬改定ではリハビリの日数上限が設けられました

医療界に目を向けると、診療報酬の引き下げで病院や診療所に大痛手を与える一方、療養病床の再編や公的医療保険でのリハビリテーションの期限設定が行われ、特に高齢の方々には、生活に直結する切実な問題となりつつあります。寝たきりなのに病院に入院できず、施設にも入れず、いわゆる「医療・介護難民」となったり、脳梗塞の後のリハビリが途中で中断され途方にくれる方が今後たくさん増えることが予想されます。

という本音のギャップが表面化する頃には、まさしく医療崩壊が待っているかもしれません。実際、国の社会保障費削減等の影響で、地方から病院や診療科(産科、小児科など)が次々となくなっています。これからの医療をどうしたらよいか、みんな真剣に考えるべき時が来ていると思います。

当院といたしましては、今年度は患者様の待ち時間短縮のためのオーダーリングシステムの導入(IT化)、脳卒中や大腿骨頸部骨折等の患者様のリハビリテーションが確実に行なわれ、在宅復帰のお手伝いができるような回復期リハビリテーション病棟の開設などを計画しております。

2007年が皆様にとって良い年でありますよう心よりご祈念申し上げます。

今年もどうぞ宜しくお願いいたします

痛みやしびれを記録する

看護部 研究発表

当院整形外科では腰椎疾患の患者様が多く、手術件数も増加しています。腰椎の疾患では腰の「痛み」や下肢の「しびれ」を訴えることが多いのですが、痛みの範囲や程度を正確に医師に伝えることは困難です。そこで当院看護部では「どこがどれくらい痛いのか」を客観的に捉えるための「観察シート」と「経過記録用紙」を作成し、入院中、日ごとに変化する患者様の痛みやしびれを正確に記録し、治療や看護に活かしています。記録データを医師、看護師、リハビリスタッフ等で共有することによりチーム医療の推進にも役立っています。用紙作成とその研究成果を大分県病院学会看護部会で発表しました。



学会発表をした石井看護師(右)と作成したシートを指す鈴木看護師長

医療を支える仕事

診療情報管理士とは



診療情報管理士 佐藤 伸一

治療内容を記載したカルテをはじめレントゲンフィルム、検査データなどの記録は患者様にとって大切な診療情報です。診療情報管理士は、それら診療録を確実に管理・保存し、患者様が再び受診した時、前回の情報を的確に医療現場に提供する責務を負っています。また、医療スタッフが患者様ごとの病歴などをいつでも把握できるように、病名や手術名、入院日数などを数字やコードとしてコンピュータデータベース化し治療に役立てるとともに、研究や統計の資料としても提供します。患者様自身がカルテを見たい場合、いわゆるカルテ開示の窓口でもあります。カルテ開示に関するご質問・ご要望は診療情報管理士にお申し付けください。

医療の高度化・情報化に伴い、患者様の診療情報を安全確実に管理するために診療情報管理士の果たす役割はますます大きくなっていくと思われます。

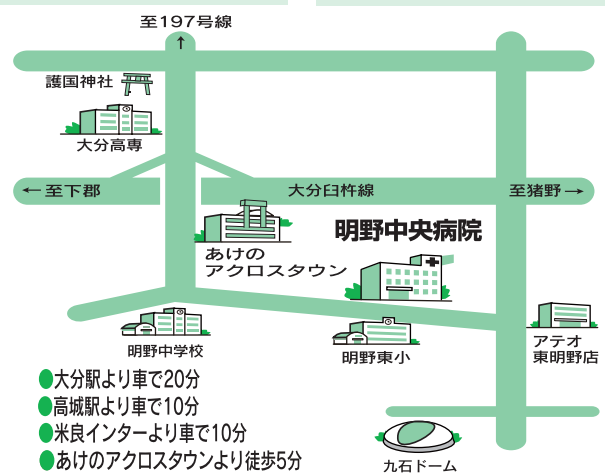
INFORMATION

診療科目	診療時間
内科・外科・消化器科・肛門科	月曜日～金曜日 午前9時～午後6時
リウマチ科・整形外科・形成外科	土曜日 午前9時～正午
リハビリテーション科	日曜日・祝祭日 休診 (急患は、随時受付)

病院理念

医療・介護を通じ、患者様の生活の質の向上に奉仕する

- 基本方針**
- 一、患者様のために、家庭的な優しい医療・介護の実施に努めます
 - 一、患者様のために、地域の皆様から安心・信頼される病院づくりに努めます
 - 一、患者様のために、患者様ひとりひとりの権利を尊重するように努めます
 - 一、患者様のために、たえず医療・介護の質の向上に努めます
 - 一、患者様のために、地域の健康増進・病気の予防に努めます



医療法人社団 唱和会

明野中央病院

日本医療機能評価機構 認定病院

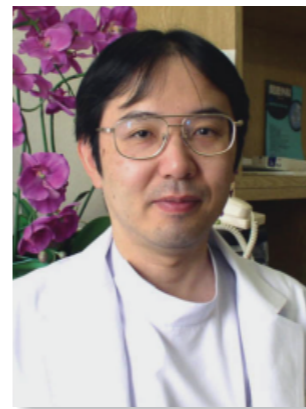
発行日 2007年1月
発行 明野中央病院広報委員会 代表 木下昭生
〒870-0161 大分市明野東2丁目7番33号
TEL 097-558-3211(代表) FAX097-558-3709
E-mail akenohp@fat.coara.or.jp
http://www.coara.or.jp/~akenohp

ノロウイルス胃腸炎

内科部長 西宮 実

感染性胃腸炎の原因には、細菌やウイルスなどがありますが、集団発生の原因としてノロウイルスがよく報道されます。
ノロウイルスは手指や食品などを介して経口感染し、1〜2日の潜伏期間の後、嘔吐、下痢、腹痛などの症状を起します。一般に症状は軽度ですが、まれに重症化することもあり、老人、子供、免疫力の低下した人は注意が必要です。

ノロウイルスの感染力は強力で、10〜100個のウイルスで感染し、腸管で増殖し、症状が消失した後も3〜7日間便中に排出されます。患者の吐物にも多量のウイルスがあるため、その処理には注意が必要です。
手洗い、消毒を徹底し、感染予防に心がけましょう。



内科部長 西宮 実
日本消化器病学会専門医
日本消化器内視鏡学会専門医



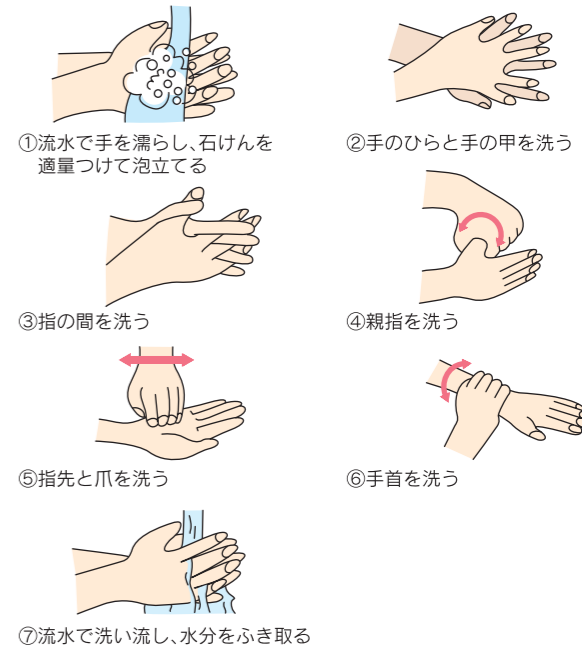
ノロウイルスの主な感染経路

- ◆ウイルスに汚染された二枚貝(カキ等)を生あるいは十分に加熱しないで食べた
- ◆食品に接する人が感染していたため、食品がウイルスに汚染された
- ◆患者の吐物や便を処理した時に、ウイルスが手や服や物に付着し、経口感染した
- ◆吐物や糞便が乾燥した後、ウイルスが空中へ飛散し、経口感染した

ノロウイルスの感染予防

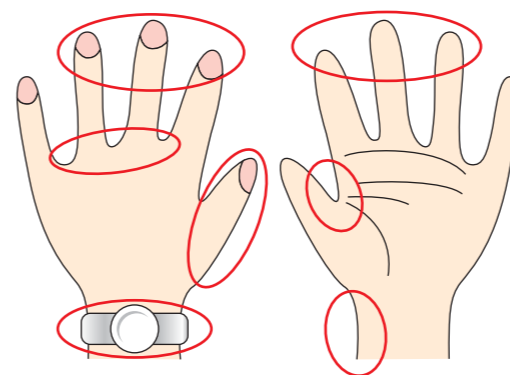
- ◆食事の前やトイレの後には、十分に手洗いをする
- ◆加熱できる食品は中心部まで十分加熱する(85℃以上で1分間以上の加熱)
- ◆調理器具をよく洗浄し、塩素系漂白剤による消毒をする
- ◆患者の吐物や糞便を処理する時は、使い捨てのマスクと手袋をして、汚物中のウイルスが飛び散らないように注意して、ビニール袋に密封して処理する

感染予防の基本は手洗い



汚れが残しやすい場所

指先	指の間
親指の周り	手首



EMVING地域交流会を開催

近隣の自治会及び患者様の代表と当院職員で定期的に行う地域交流会「EMVING」の会を行いました。第7回目となる今回は自治会長はじめお客様と当院職員合わせて12名が出席し、医療制度改革の行方や当院の現状などについて意見交換を行いました。

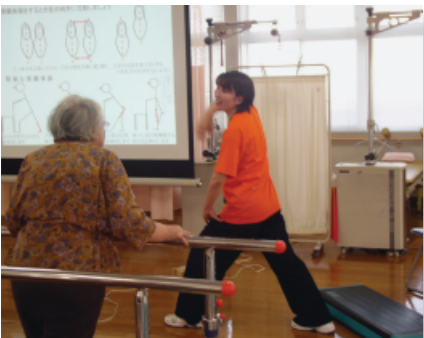
参加者より「明野地域の医療機関として頼りにしている」「医療費削減患者負担増の医療制度改革に将来への不安を感じる」などのご意見をいただきました。また、患者様より寄せられた「ご意見箱」の内容を検討し、厳しい指摘もいただきました。地域の皆様の忌憚のないご意見が病院運営の貴重な参考となっております。



地域の要望や当院の現状について意見交換

糖尿病相談会を開催

糖尿病に関するさまざまなテーマを取り上げ、定期的に行っている糖尿病相談会を開催しました。14回目となる今回のテーマは「運動療法」。運動療法は食事療法と並ぶ重要な治療法です。ポイントは自分に合った運動強度。相談会では自宅でできる運動療法として、脈拍測定、正しい姿勢作り、準備体操、ステップ運動(踏み台昇降運動)を行いました。また、「運動強度と心拍数の関係」「ステップ運動をトレーニングとして行ったときの効果」などのミニレクチャーを実施。「血糖コントロールは非常に難しい。これを機会に運動も頑張ります」などの感想をいただきました。皆様のご参加ありがとうございました。



健康運動指導士による運動指導

平成18年度院内クリスマス会

12月16日(土)ボランティアの会主催による恒例のクリスマス会を今年も開催しました。「ハーモニカ演奏」「フラダンス」「ひよっこ踊り」など、全てボランティアの会が中心となり企画、出演交渉をしていただきました。楽しい歌や踊りに、入院患者様とご家族約70名が素敵なクリスマスの一ときを過ごしました。皆様のボランティア精神に心から敬意を表します。



ユーモラスなひよっこ踊りに会場は大笑い
観客も思わず体が動き出す



華やかなフラダンス
気分はハワイアン
みんなでアロハ〜

世界記録をサポート

1月2日放送のテレビ番組「世界記録工場〜背泳ぎマスターズ世界記録に挑戦〜」で白杵市在住の大槻信夫さんが100歳の背泳ぎ世界記録に挑戦し見事達成しました。コナミスポーツクラブで行われた撮影に、医療班として当院より院長と看護師が参加し、記録達成の瞬間を見守りました。



大槻さん(左)世界記録達成おめでとうございます

携帯用サイトを作りました

当院ホームページに携帯電話サイトを作りました。その日の当直医、受付時間・休日、診療科目、外来担当医表、訪問看護に関する情報を載せています。

<http://www.coara.or.jp/~akenohp/kei/>

